
キヤノン株式会社

2022年第3四半期 決算説明会

2022年10月26日

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

-
- | | |
|-------------|-------|
| ■ 2022年3Q実績 | P 2~4 |
|-------------|-------|
-
- | | |
|--------------|-------|
| ■ 2022年最新見通し | P 5~7 |
|--------------|-------|
-
- | | |
|---|--------|
| ■ ビジネスユニット別詳細
(2022年3Q実績/2022年最新見通し) | P 8~14 |
|---|--------|
-
- | | |
|--------|---------|
| ■ 財務状況 | P 15~16 |
|--------|---------|
-
- | | |
|------------------|------|
| ■ サステナビリティへの取り組み | P 17 |
|------------------|------|
-
- | | |
|--------------------------|------|
| ■ グローバル優良企業グループ構想PhaseVI | P 18 |
|--------------------------|------|
-
- | | |
|--------|---------|
| ■ 参考資料 | P 19~21 |
|--------|---------|
-

2022年 3Q実績のポイント

- 製品供給の増加により販売台数を伸ばし、7四半期連続の増収
- 数量増、円安、価格対応によりコスト増の中でも大幅営業増益

(億円)	2022年 3Q実績	2021年 3Q実績	対前年
売上高	9,961	8,333	+19.5%
売上総利益 (売上総利益率)	4,510 45.3%	3,880 46.6%	+16.3%
経費 (経費率)	3,696 37.1%	3,293 39.6%	
営業利益 (営業利益率)	814 8.2%	587 7.0%	+38.7%
税引前利益	791	793	-0.3%
純利益 (純利益率)	541 5.4%	493 5.9%	+9.7%
USD	138.40	110.10	
EUR	139.40	129.86	

2022年 ビジネスユニット別PL(3Q)

- 全ビジネスユニット増収、プリンティングのみノンハード売上減で減益
- イメージングとインダストリアルは2桁の高利益率

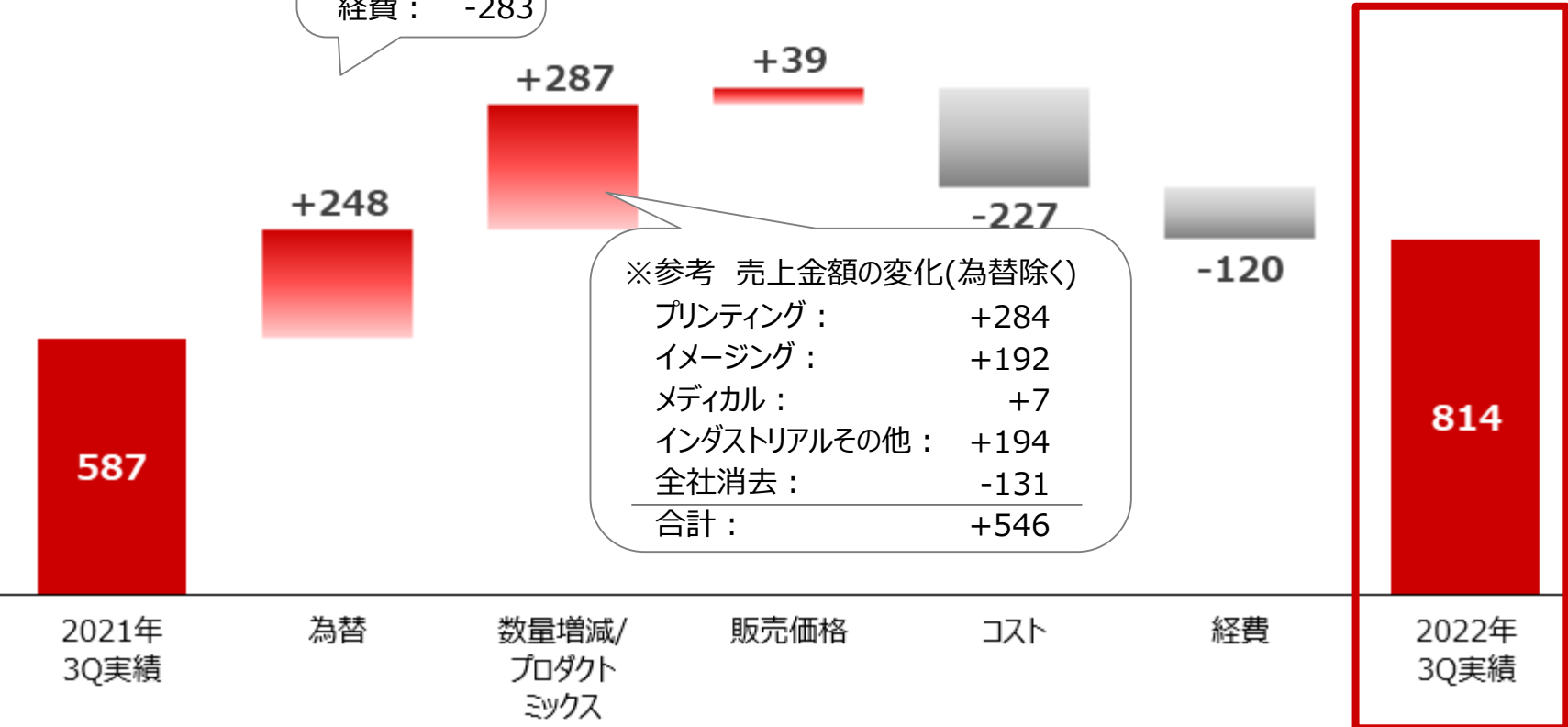
(億円)		2022年 3Q実績	2021年 3Q実績	対前年
プリンティング	売上高	5,515	4,592	+20.1%
	営業利益	406	603	-32.7%
	(%)	(7.4%)	(13.1%)	
イメージング	売上高	2,029	1,538	+32.0%
	営業利益	366	177	+106.4%
	(%)	(18.0%)	(11.5%)	
メディカル	売上高	1,261	1,157	+9.0%
	営業利益	64	60	+7.5%
	(%)	(5.1%)	(5.2%)	
インダストリアル その他	売上高	1,545	1,304	+18.5%
	営業利益	160	15	+986.6%
	(%)	(10.4%)	(1.1%)	
全社消去	売上高	-389	-258	-
	営業利益	-182	-268	-
連結合計	売上高	9,961	8,333	+19.5%
	営業利益	814	587	+38.7%
	(%)	(8.2%)	(7.0%)	

2022年 営業利益分析(3Q)対前年

- 為替は、対大幅な円安によりプラス影響
- 製品供給増により、販売数量が前年から伸び、大きな増益要因

(億円)

為替内訳
 売上 : +1,043
 原価 : -512
 経費 : -283



※参考 売上金額の変化(為替除く)
 プリンティング : +284
 イメージング : +192
 メディカル : +7
 インダストリアルその他 : +194
 全社消去 : -131
 合計 : +546

2022年 最新見通しのポイント

- 景気減速によりプリンティングは需要軟化も、その他の需要は堅調
- 第4四半期売上を大幅に伸ばし、年間売上は4兆900億円
- 営業利益は3,850億円（9.4%）へ上方修正

(億円)	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
売上高	40,900	35,134	+16.4%	40,800	+100
売上総利益 (売上総利益率)	18,660 45.6%	16,278 46.3%	+14.6%	18,500 45.3%	+160
経費 (経費率)	14,810 36.2%	13,459 38.3%		14,740 36.1%	-70
営業利益 (営業利益率)	3,850 9.4%	2,819 8.0%	+36.6%	3,760 9.2%	+90
税引前利益	3,670	3,027	+21.2%	3,780	-110
純利益 (純利益率)	2,500 6.1%	2,147 6.1%	+16.4%	2,620 6.4%	-120
USD	133.29	109.93		128.37	
EUR	138.22	129.94		136.28	

22年4Qの為替影響額
(1円の変動による影響)

	売上	営業利益
USD	30億円	9億円
EUR	17億円	8億円

2022年 ビジネスユニット別PL(年間)

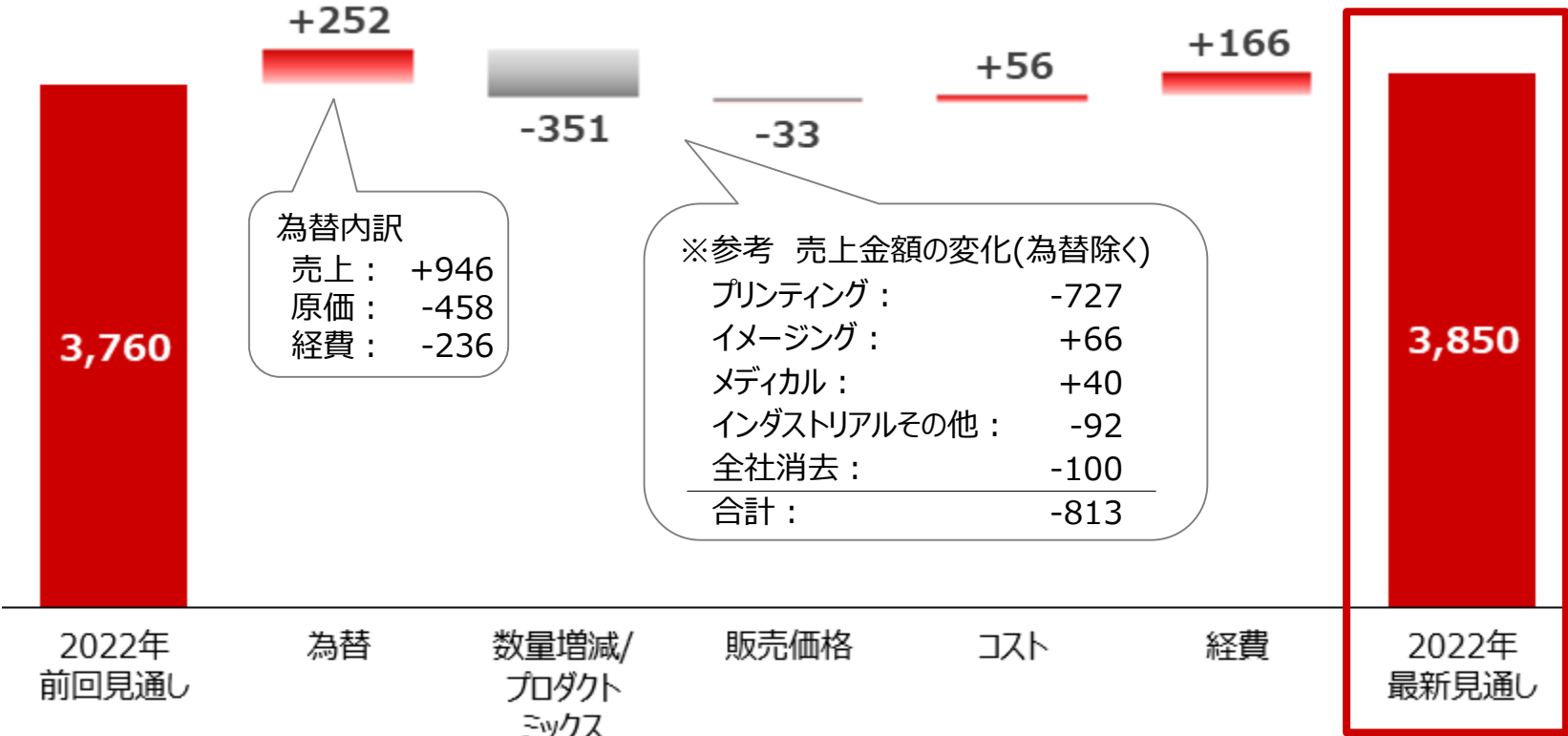
- 全てのビジネスユニットで増収増益の計画
- プリンティング引き下げも、イメージング改善により全社利益は上方修正

(億円)		2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
プリンティング	売上高	22,947	19,388	+18.4%	23,200	-253
	営業利益	2,337	2,257	+3.5%	2,519	-182
	(%)	(10.2%)	(11.6%)		(10.9%)	
イメージング	売上高	8,095	6,535	+23.9%	7,711	+384
	営業利益	1,216	787	+54.5%	981	+235
	(%)	(15.0%)	(12.0%)		(12.7%)	
メディカル	売上高	5,219	4,804	+8.6%	5,092	+127
	営業利益	382	294	+29.8%	400	-18
	(%)	(7.3%)	(6.1%)		(7.9%)	
インダストリアル その他	売上高	5,924	5,457	+8.5%	5,982	-58
	営業利益	583	443	+31.6%	568	+15
	(%)	(9.8%)	(8.1%)		(9.5%)	
全社消去	売上高	-1,285	-1,050	-	-1,185	-100
	営業利益	-668	-962	-	-708	+40
連結合計	売上高	40,900	35,134	+16.4%	40,800	+100
	営業利益	3,850	2,819	+36.6%	3,760	+90
	(%)	(9.4%)	(8.0%)		(9.2%)	

2022年 営業利益分析(年間)対前回

- 為替は、円安を踏まえ、対ドル、ユーロともに前提レートを見直し
- 数量増減は、ノンハード売上の見通し引き下げによりマイナス
- 経費は、販売関連経費を中心に好転

(億円)



プリンティング (オフィス)

- 3Qは生産台数伸長、4Qはカラー中高速機中心に売上大幅増を計画
- プリントボリュームは4Qにコロナ前の約8割の水準に回復

(億円)

	3Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
オフィス	2,295	1,744	+31.6%	9,149	7,571	+20.8%	9,041	+108
プロシューマー	2,290	2,156	+6.2%	10,234	8,925	+14.7%	10,699	-465
プロダクション	930	692	+34.4%	3,564	2,892	+23.2%	3,460	+104
売上高計	5,515	4,592	+20.1%	22,947	19,388	+18.4%	23,200	-253
営業利益	406	603	-32.7%	2,337	2,257	+3.5%	2,519	-182
%	7.4%	13.1%		10.2%	11.6%		10.9%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
オフィス	+18.7%	+11.4%
プロシューマー	-6.5%	+3.4%
プロダクション	+16.6%	+9.3%
合計	+6.6%	+7.4%

■ 台数伸び率

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
オフィス複合機	+35%	+9%



カラー中高速機

『imageRUNNER ADVANCE DX C5800』

プリンティング (プロシューマー)

- 3Qは2桁の台数増も、在宅需要ピークアウトでプリント実需減が顕在化
- 4Qは本体の拡販を図り、来年以降の消耗品売上に繋げる

(億円)

	3Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
オフィス	2,295	1,744	+31.6%	9,149	7,571	+20.8%	9,041	+108
プロシューマー	2,290	2,156	+6.2%	10,234	8,925	+14.7%	10,699	-465
プロダクション	930	692	+34.4%	3,564	2,892	+23.2%	3,460	+104
売上高計	5,515	4,592	+20.1%	22,947	19,388	+18.4%	23,200	-253
営業利益	406	603	-32.7%	2,337	2,257	+3.5%	2,519	-182
%	7.4%	13.1%		10.2%	11.6%		10.9%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
オフィス	+18.7%	+11.4%
プロシューマー	-6.5%	+3.4%
プロダクション	+16.6%	+9.3%
合計	+6.6%	+7.4%

■ 台数伸び率

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
LP	+22%	+11%
インクジェット	+34%	+25%



大容量インクモデル
『GX7030』

プリンティング（プロダクション）

- 生産性、総保有コストの点で評価を受け、受注が増加
- 4Qは大型機の設置を効率よく進めて売上につなげる

(億円)

	3Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
オフィス	2,295	1,744	+31.6%	9,149	7,571	+20.8%	9,041	+108
プロシューマー	2,290	2,156	+6.2%	10,234	8,925	+14.7%	10,699	-465
プロダクション	930	692	+34.4%	3,564	2,892	+23.2%	3,460	+104
売上高計	5,515	4,592	+20.1%	22,947	19,388	+18.4%	23,200	-253
営業利益	406	603	-32.7%	2,337	2,257	+3.5%	2,519	-182
%	7.4%	13.1%		10.2%	11.6%		10.9%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
オフィス	+18.7%	+11.4%
プロシューマー	-6.5%	+3.4%
プロダクション	+16.6%	+9.3%
合計	+6.6%	+7.4%



連帳機
『ColorStream 8000』



高速カットシートインクジェットプリンター
『varioPRINT iX』

イメージング (カメラ)

- 3Qは製品供給量増加と、APS-C新製品が加わり大幅増収
- Rシリーズの製品ラインアップ強化により需要喚起、高い収益性を維持

(億円)

	3Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
カメラ	1,321	1,002	+31.8%	5,201	4,331	+20.1%	4,997	+204
ネットワークカメラ他	708	536	+32.2%	2,894	2,204	+31.3%	2,714	+180
売上高計	2,029	1,538	+32.0%	8,095	6,535	+23.9%	7,711	+384
営業利益	366	177	+106.4%	1,216	787	+54.5%	981	+235
%	18.0%	11.5%		15.0%	12.0%		12.7%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
カメラ	+14.6%	+6.0%
ネットワークカメラ他	+12.5%	+14.5%
合計	+13.8%	+8.9%

■ 対前年台数伸び率 (単位：万台)

	2022年3Q実績		2022年最新見通し	
	台数	伸び率	台数	伸び率
レンズ交換式	73	+14%	280	+2%



イメージング (ネットワークカメラ)

- 3Qは前四半期に続き2桁増収、年間売上は2,000億円を超える
- 多様な製品ラインアップ展開により、事業規模の拡大を図る

(億円)

	3Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
カメラ	1,321	1,002	+31.8%	5,201	4,331	+20.1%	4,997	+204
ネットワークカメラ他	708	536	+32.2%	2,894	2,204	+31.3%	2,714	+180
売上高計	2,029	1,538	+32.0%	8,095	6,535	+23.9%	7,711	+384
営業利益	366	177	+106.4%	1,216	787	+54.5%	981	+235
%	18.0%	11.5%		15.0%	12.0%		12.7%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
カメラ	+14.6%	+6.0%
ネットワークカメラ他	+12.5%	+14.5%
合計	+13.8%	+8.9%



『AXIS M3057-PLVE Mk II』



『AXIS P4705-PLVE』

メディカル

- 大型装置を中心に9月末の受注残は過去最高を更新
- 生産・輸送・据え付けを進め、年間売上5,000億円超えを目指す

(億円)

	3Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
売上高計	1,261	1,157	+9.0%	5,219	4,804	+8.6%	5,092	+127
営業利益	64	60	+7.5%	382	294	+29.8%	400	-18
%	5.1%	5.2%		7.3%	6.1%		7.9%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
合計	+0.6%	+0.9%



80列 CT
『Aquilion Serve』



GOOD DESIGN
AWARD 2022



超音波診断装置
『Aplio go/Aplio flex』

インダストリアルその他 (露光装置/産業機器)

- 半導体向けはさらなる需要拡大に応えるため、新工場建設を決定
- パネル向けは、OLED需要拡大に備え準備を進める

(億円)

	3Q			年間				
	2022年 実績	2021年 実績	対前年	2022年 最新見通し	2021年 実績	対前年	2022年 前回見通し	対前回
露光装置	645	524	+22.9%	2,406	2,137	+12.6%	2,452	-46
産業機器	221	290	-23.7%	921	1,218	-24.4%	988	-67
その他	679	490	+38.8%	2,597	2,102	+23.5%	2,542	+55
売上高計	1,545	1,304	+18.5%	5,924	5,457	+8.5%	5,982	-58
営業利益	160	15	+986.6%	583	443	+31.6%	568	+15
%	10.4%	1.1%		9.8%	8.1%		9.5%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2022年 3Q実績	2022年 最新見通し
露光装置	+19.2%	+9.7%
産業機器	-24.7%	-25.8%
合計	+15.0%	+5.8%

■ 露光装置台数 (単位: 台)

	2022年 3Q実績	2021年 3Q実績	2022年 最新見通し	2021年 実績
半導体	50	39	180	140
FPD	15	15	52	67



半導体露光装置
『FPA-6300ES6a』

在庫の状況

- 第4四半期の売上拡大に向けて9月末の製品在庫は増加
- 部品ひっ迫は緩和傾向、生産安定化で工場在庫も年末には適正化

(億円)

		2021年				2022年		
		3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
プリンティング	金額	2,373	2,320	2,692	2,855	3,247	3,536	4,081
	日数	45	44	52	53	58	60	67
イメージング	金額	987	940	984	1,014	1,171	1,266	1,436
	日数	54	54	55	55	63	64	65
メディカル	金額	998	1,018	1,085	1,091	1,205	1,294	1,377
	日数	75	79	87	82	89	100	103
インダストリアル その他	金額	1,600	1,613	1,602	1,545	1,709	1,885	1,945
	日数	103	112	109	100	112	128	119
合計	金額	5,959	5,891	6,363	6,506	7,332	7,981	8,839
	日数	61	62	68	66	73	78	81

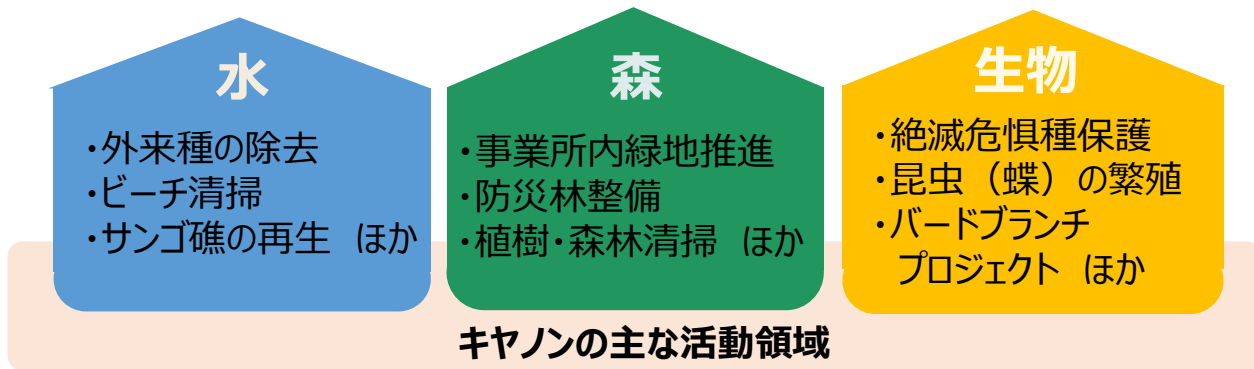
キャッシュフロー(年間)

- 今年度も4,000億円を超える営業キャッシュフローを創出
- 宇都宮に新工場建設を決定。今後も成長投資を最優先に行う

(億円)	2022年 最新見通し	2022年 前回見通し	2021年 実績	2020年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	4,300	4,950	4,511	3,338
投資活動によるキャッシュフロー	-2,400	-2,400	-2,073	-1,554
フリーキャッシュフロー	1,900	2,550	2,438	1,784
財務活動によるキャッシュフロー	-2,289	-2,867	-2,674	-1,834
為替変動影響	375	303	173	-1
現預金の純増減額	-14	-14	-63	-51
現預金の期末残高	4,000	4,000	4,014	4,077
手元回転月数	1.1	1.1	1.3	1.4
設備投資	2,100	2,100	1,790	1,617
償却費	2,200	2,200	2,212	2,278

サステナビリティへの取り組み

■ 「ネイチャーポジティブ」をスローガンに生物多様性保全活動を実施



● より豊かな生態系をめざす「キヤノンバードブランチプロジェクト」

■ 鳥が生息しやすい環境の整備



緑地整備



巣箱設置

■ 「生命の循環」について考える機会の提供



野鳥観察会



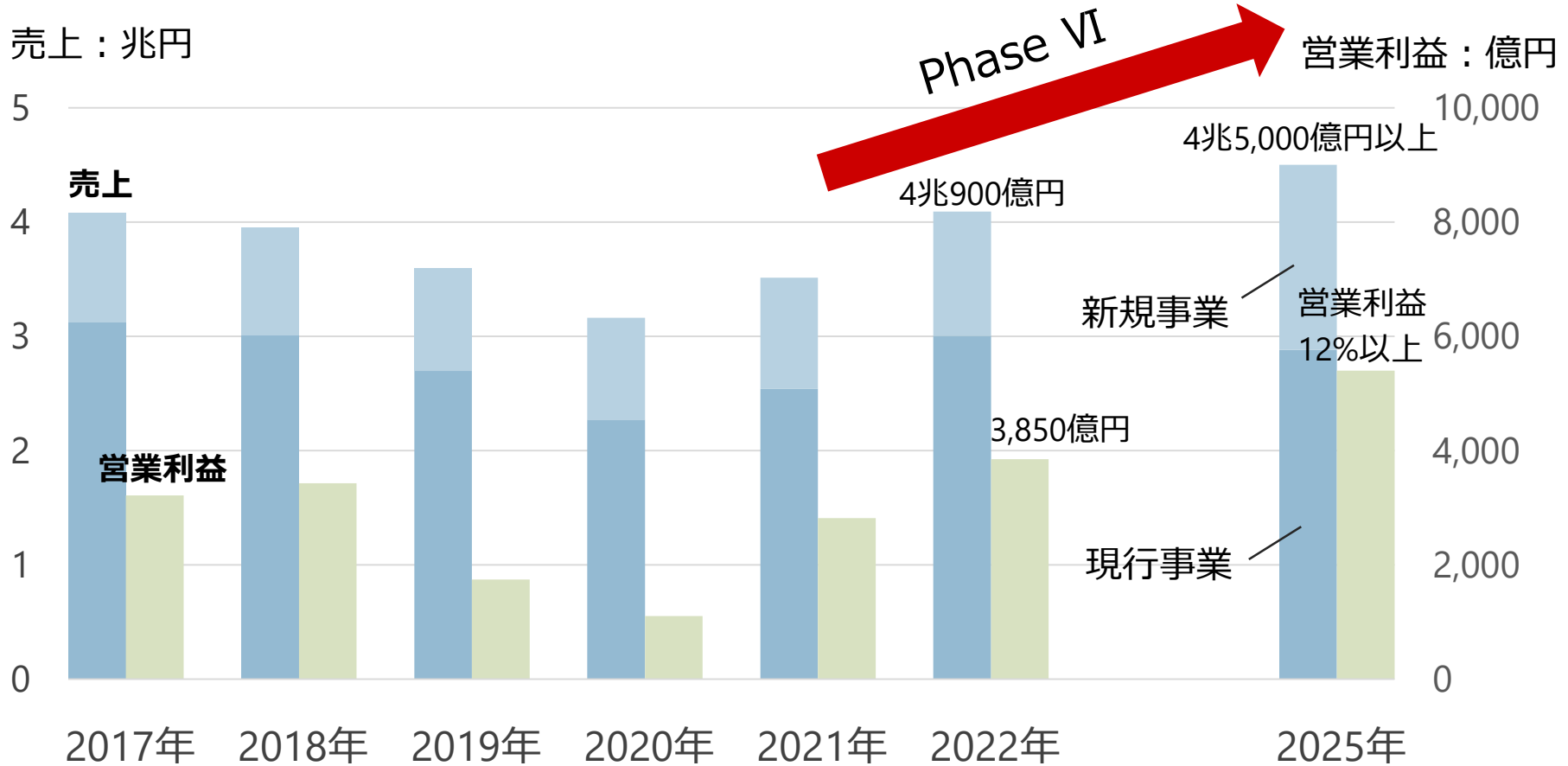
HPを通じた情報発信

● 自然環境や生物多様性の保全を図る環境省主催の「30by30アライアンス」へ参加



グローバル優良企業グループ構想Phase VI

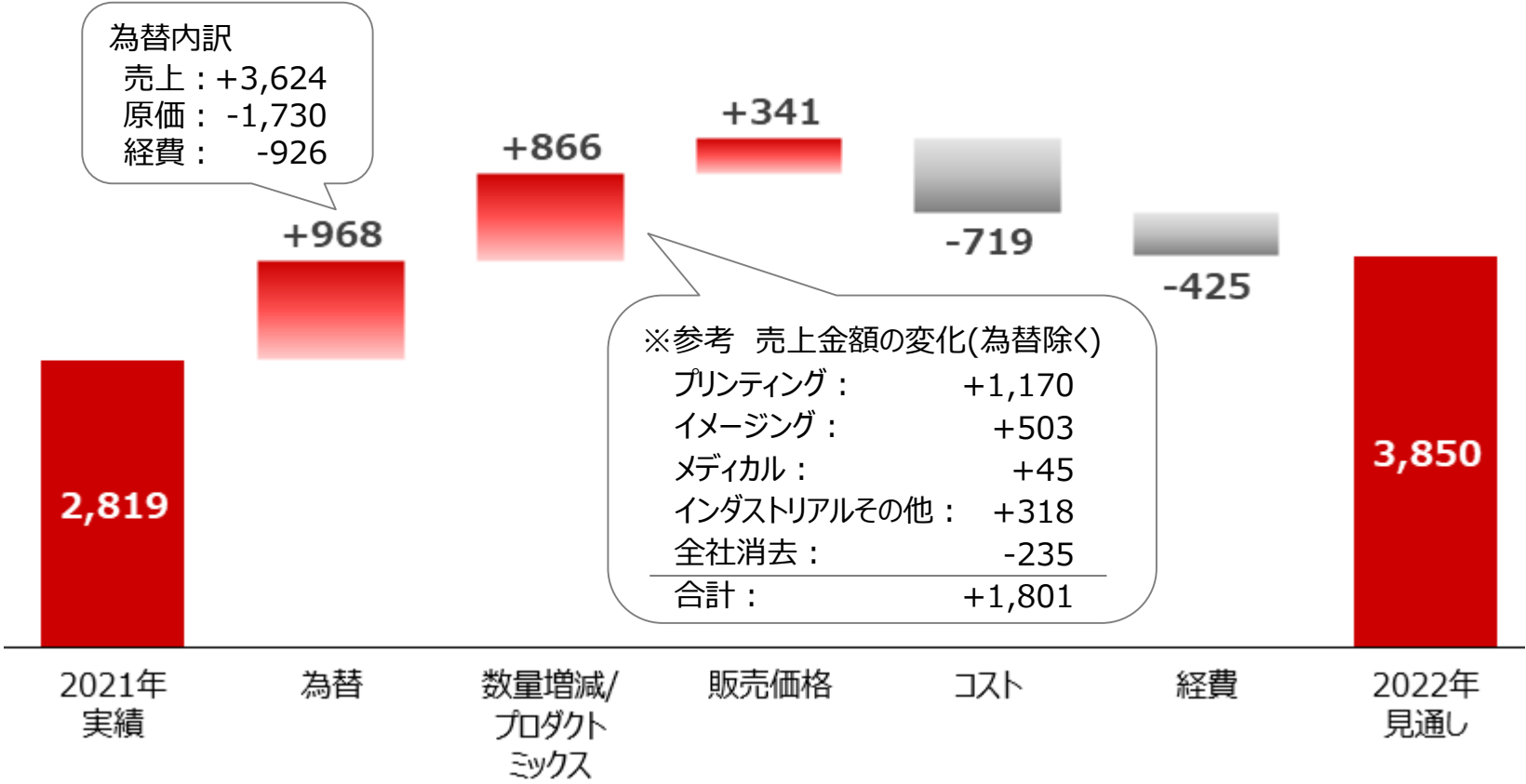
- 事業ポートフォリオの多角化、高い海外売上比率・国内生産比率により不安定な事業環境下でも成長を続け、2025年の目標達成へ



參考資料

2022年 営業利益分析(年間)対前年

(億円)



■プリンティング ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

			2022年		2021年	
			3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
オフィス複合機	円貨	ハード	+75%	+40%	-11%	+7%
		ノンハード	+14%	+10%	+4%	+3%
	LC	ハード	+54%	+26%	-14%	+3%
		ノンハード	+3%	+1%	+1%	0%
LP	円貨	ハード	+53%	+36%	-19%	+2%
		ノンハード	-8%	+6%	+62%	+17%
	LC	ハード	+32%	+21%	-21%	-1%
		ノンハード	-18%	-3%	+58%	+14%
インクジェット	円貨	ハード	+33%	+40%	-19%	+6%
		ノンハード	-18%	-5%	0%	-2%
	LC	ハード	+17%	+26%	-23%	+2%
		ノンハード	-27%	-14%	-3%	-6%
プロダクション	円貨	ハード	+46%	+30%	+8%	+18%
		ノンハード	+29%	+19%	+13%	+14%
	LC	ハード	+25%	+14%	+4%	+13%
		ノンハード	+12%	+7%	+9%	+9%

■ オフィス / プロシューマー 製品別売上高

(億円)		2022年		2021年	
		3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
オフィス	オフィス複合機	1,506	5,922	1,076	4,784
	オフィスその他	789	3,227	668	2,787
		2,295	9,149	1,744	7,571
プロシューマー	LP	1,515	6,558	1,371	5,631
	インクジェット	775	3,676	785	3,294
		2,290	10,234	2,156	8,925

■ レンズ交換式カメラ比率 / コンパクトカメラ台数

	2022年		2021年	
	3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
レンズ交換式カメラ比率				
金額ベース ※	93%	93%	90%	90%
台数ベース	89%	85%	70%	70%
コンパクトカメラ台数 (万台)	9	50	28	115

※交換レンズも含む

■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

(単位：台)

	2022年		2021年	
	3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
KrF	11	51	10	38
i線	39	129	29	102
合計	50	180	39	140